

Bring up Engagement

2023-2024 RI会長
ゴードンR・マッキナリー

R. Gordon R. McInally



1957年生まれ

サウス・クイズフェリー・ロータリークラブ所属
(スコットランド・歯科医)

GOVERNOR'S OFFICIAL VISIT

Bring up Engagement

ロータリークラブとローターアクトクラブが互いに協力し、
支え合う新しい方法を見つけて行くことを継続する

女兒のエンパワメントへの取り組みの継続

多様性・公平さ・インクルージョンを促進させることを継
続する

ポリオ根絶活動の継続

行動計画の実践の継続

GOVERNOR'S OFFICIAL VISIT

Bring up Engagement

私たちは世界で、地域社会でそして自分自身
の中で持続可能な良い変化を生むために人々が
手を取り合って行動する世界を目指しています。

- ・ より大きなインパクトをもたらす
- ・ 参加者の基盤を広げる
- ・ 参加者の積極的なかわりを促す
- ・ 適応力を高める

GOVERNOR'S OFFICIAL VISIT

Bring up Engagement

- 世界では、4人にひとり(5億3,500万人)の子どもが、災害や紛争、不安定な情勢など、緊急事態下の国や地域で暮らしています。
- 世界では、2億4,600万人の子どもが、武力紛争の影響を受けている国や地域で暮らしています。
- 2015年時点、世界の紛争下にある22カ国において、6歳から15歳の子どもの2,700万人が学校に通っていません。
- 児童労働に従事する5歳から17歳の子どもの数は、世界で1億5,200万人。そのうち、危険な状況・条件下で働く子どもは、7,300万人います。

GOVERNOR'S OFFICIAL VISIT

Bring up Engagement

2023-2024年度会長テーマ

CREATE HOPE IN THE WORLD 「世界に希望を生み出そう」

- 平和とは、希望が根付くための土壌です
- ロータリーが平和に重点的に取り組み人道的支援に力を入れることで世界に希望を生み出すことが出来る

GOVERNOR'S OFFICIAL VISIT

Bring up Engagement

メンタルヘルスへの取り組み

- 新型コロナウイルス流行の結果として傷ついた多くの人々を助ける
- 教育の機会を妨げられた子供や若者を助ける
- 精神疾患やLGBTなど個人の持つ特徴に対して、周囲から否定的な意味づけをされ、不当な扱いをされ「差別や偏見」に苦しんでいる人々を助ける(スティグマ軽減へのアプローチ)
- **他の人を助けることで、ストレスが軽減され、気分がよくなり、私たち自身のメンタルヘルスと幸せにつながる**

GOVERNOR'S OFFICIAL VISIT

2023-24年度 地区スローガン

Bring up Engagement

エンゲージメントを育もう

GOVERNOR'S OFFICIAL VISIT

信頼(Trust)

愛着(Love)

貢献意欲=エンゲージメント

帰属(Belonging)

誇り(Proud)

GOVERNOR'S OFFICIAL VISIT

エンゲージメントとは

会員一人一人がクラブの掲げる「戦略・目標」を適切に判断し、自発的に自分の力を発揮する貢献意欲の事です。会員のクラブに対する愛情や思い入れを指す言葉であり、「個人」と「組織」が対等で、ともに成長できるという関係性を指します。

GOVERNOR'S OFFICIAL VISIT

DEIとは

- 多様な人材を理解し
- 公平な取り組みにより
- 一人ひとりを受け入れて活かすこと

GOVERNOR'S OFFICIAL VISIT

Guy Gundakerが考える「ロータリーの姿」



ロータリーとは、
ロータリークラブにおいては「親睦と学びの場」であり、
ロータリアンにおいては「人間性の向上」をもたらすものであり、
仕事においては「事業と業界の発展向上」に繋げるべきものであり、
世間においては「世の中を良くしていく向上運動」であり、
究極の目的は「素晴らしい真のロータリアン」を育て、
支援し、増やすことである。

(Evolution of Members of Rotary Clubs into Real Rotarians)

GOVERNOR'S OFFICIAL VISIT

〈素晴らしい真のロータリアン〉

“素晴らしい真のロータリアン”とは、ロータリーで親睦と学びを通じて成長し、事業、業界、そして社会の向上に貢献する人である。

具体的には、親睦と学びの場である例会に必ず出席し、ロータリーの歴史や伝統、価値や奉仕理念を学び、職業観や人生観を深め、奉仕の意欲を高め、奉仕の心を磨き、事業経営、業界、社会に対する見識を広め、かつ向上発展に努め、何より寛容な心で**ロータリーの志を共にする者同士の仲間意識**を強め合いながら、自らの使命として世の中に貢献していくロータリアンである。

GOVERNOR'S OFFICIAL VISIT

入会3年未満で退会した人の意見

- ロータリーの目的が分からない
- 仕事とロータリーの両立が難しい
- 毎週の例会出席は難しい
- 相談するメンバーがいない
- ビジネス交流があると良い
- 決まった服装や堅苦しい慣行行事に戸惑う
- 用語や雰囲気になじめない

ロータリーの目的

意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。

ロータリーの使命

職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて、人々に奉仕し、高潔さを奨励し、世界理解、親善、平和を推進することである。

ロータリーの喜び

親睦と協調性を大切にして会員同士の信頼を繋ぎ『時に一生の友を得ることが出来る』ことである。

クラブの戦略計画の作成(または見直し)

- 会長エレクト・会長ノミニーと協議して行う。
- 戦略計画作成のためのクラブビジョンをはっきりさせることが優先である。
- 戦略計画は実現可能で持続可能なものとする。
- 3～5年のスパンで計画する。
- 戦略計画を実行中の場合は見直す必要があるか判断する。

Bring up Engagement

我々ロータリアンが目指すもの

伝統を重んじロータリーの精神を大切に
すること

夢を大切にして未来のロータリーを築い
てゆくこと

GOVERNOR'S OFFICIAL VISIT

Bring up Engagement

人はたとえ
年を取っても
考え方は
変えられる

稲盛和夫

GOVERNOR'S OFFICIAL VISIT